令和７年度　奈良市地域自立支援協議会
（　こども支援　）グループ　活動報告書

活動目的	奈良市のこどもを中心に据えた支援の構築を考える
テーマ 取り組み ポイント	①教育機関と顔の見える関係づくりを行い、課題を共有していく ②医療的ケア児支援についての検討
開催実績	・４月 24 日　12:30～14:00　仔鹿園 第１回「主副事務局会議」　６名 ・６月 19 日　15:30～17:00　奈良市総合福祉センター 第１回「教育・福祉連携ワーキング」 16 名 ・７月 11 日　15:30～17:00　奈良市総合福祉センター 第１回「医療的ケア児ワーキング」　23 名 ・８月８日　10:00～11:30　４名 医療的ケア児交流会　プラネタリウム下見・打ち合わせ ・８月 13 日　15:30～17:00　東大寺福祉療育病院 第２回「主副事務局会議」　５名 ・９月 18 日　15:30～17:00　奈良市総合福祉センター 第２回「教育・福祉連携ワーキング」 23 名 ・10 月 29 日　15:30～17:00　はぐくみセンター 第２回「医療的ケア児ワーキング」　18 名 ・11 月 29 日　13:00～15:30　はぐくみセンター 医療的ケア児交流会　３家族９名　関係者 15 名 ・11 月 13 日　15:30～17:00　奈良市総合福祉センター 第３回「教育・福祉連携ワーキング」　16 名 ・１月 30 日　15:30～17:00　奈良市総合福祉センター 第3回「医療的ケア児ワーキング」　17 名 ・１月 30 日　17:00～17:40　奈良市総合福祉センター 第２回「主副事務局会議」　５名
参加事業所等	主担当：東大寺福祉療育病院　サブ担当：仔鹿園 【教育・福祉連携ワーキング】 奈良養護学校・奈良東養護学校・奈良西養護学校・二階堂養護学校・教育委員会・小学部特担会・奈良市障がい児通所支援連絡会・基幹相談支援センター・障がい福祉課／事務局 【医療的ケア児ワーキング】 バルツァ・ゴーデル・奈良医療センター・奈良養護学校・奈良県総合医療センター・たんぽぽ相談支援センター・奈良市在宅医療・介護連携支援センター・教育委員会・保健予防課・保育園幼稚園課・こども育成課・障がい福祉課・重心センター

	／事務局
今年度の取り組み協議事項	【教育・福祉連携ワーキング】 参加者にも主体的に参加してもらうために、初回に今年度に取り組むテーマについて検討を行った。その中で、教育と福祉のそれぞれで計画書をどのように作成しているのかを知り、それを基にどう共有していけるか、どう連携していくかを協議することとなった。 第２回では、教育支援計画（養護学校・地域校）、障害児支援計画、個別支援計画について、それぞれが説明を行い、障がい福祉課からも制度の説明を行ってもらった。 第 3 回では、前回の説明を受けての質問事項に答えるなど、グループに分かれて話し合いの時間を設けた。それぞれの会には、20 名程度の参加者があった。 【医療的ケア児ワーキング】 医療的ケア児の情報共有、医療的ケア児交流会を実施。交流会は 11 月 29 日に実施し、関係者に話を聞く時間とはぐくみセンター内のプラネタリウム鑑賞を行った。こども３名、と家族７名が参加。関係者は 15 名の参加があった。
成　果	【教育・福祉連携ワーキング】 連携のためにお互いが知りたいと思っていた内容（計画書）について、説明や質疑を重ねることで、連携について具体的にできることを考えるきっかけとなった。 【医療的ケア児ワーキング】 医療的ケア児の情報共有や意見交換をするなかで、様々な情報が得られた。交流会については、参加者は少なかったものの、参加してくださった方には満足いただけた。
重点協議項目	・教育と福祉それぞれの計画書の意義、内容、活用方法（連携）など ・医療的ケア児や関係機関に関する情報交換、医療的ケア児とその家族の交流の必要性
来年度の活動へ向けて	【教育・福祉連携ワーキング】 地域校の先生（特担会）にも参加してもらい、さらに教育と福祉の連携を図る。テーマについては、共有しやすい内容を検討し、グループワークを通して、意見の出しやすい会議の開催を目指す。 【医療的ケア児ワーキング】 引き続き、医療的ケア児の情報共有や意見交換をおこなう。交流会の開催方法や内容については再検討を行う。
その他 提言事項など	